

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭63-60091

⑬ Int. Cl.⁴
F 04 C 18/32

識別記号

庁内整理番号
8210-3H

⑭ 公開 昭和63年(1988)4月21日

審査請求 未請求 (全3頁)

⑮ 考案の名称 揺動型流体機械

⑯ 実 願 昭61-153491

⑰ 出 願 昭61(1986)10月6日

⑱ 考 案 者 平 川 進 次 愛知県名古屋市中村区岩塚町字高道1番地 三菱重工業株式会社名古屋研究所内

⑲ 考 案 者 山 田 豊 栄 愛知県名古屋市中村区岩塚町字高道1番地 三菱重工業株式会社名古屋研究所内

⑳ 出 願 人 三菱重工業株式会社 東京都千代田区丸の内2丁目5番1号

㉑ 代 理 人 弁理士 坂 間 暁 外2名

㉒ 実用新案登録請求の範囲

シリンダ内周と下部軸受ボス部外周とによって環状空間を形成し、同環状空間内に揺動ローターのリング状部をシリンダ内周及び下部軸受ボス部外周に摺接するよう揺動自在に設けると共に揺動ローターのリング状部の内・外側にそれぞれブレード板によって仕切られた容積可変の吸入空間及び圧縮空間を形成してなる揺動型流体機械において、前記ブレード板をその中央部にヒンジ部を形成して前記揺動ローターのリング状部に揺動自在に結合し、その両端を前記シリンダ及び下部軸受ボス部に設けられた溝内に摺動自在に嵌合すると共に前記揺動ローターのリング状部の先端面及び前記ブレード板の端面にリング状の溝を形成し、同溝にリング状タガを装着したことを特徴とする

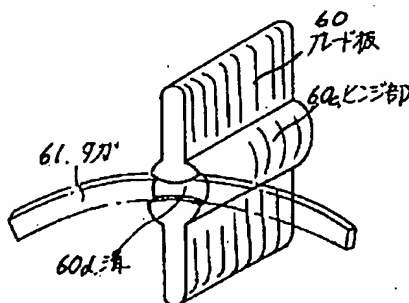
揺動型流体機械。

図面の簡単な説明

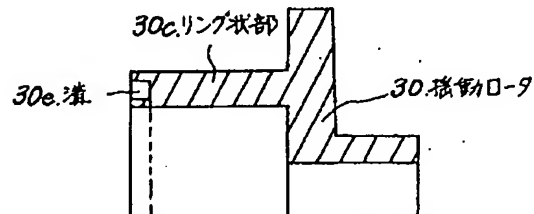
第1図は本考案の一実施例を示す横断面図、第2図は、ブレード板の斜視図、第3図は揺動ローターの平面図、第4図は第3図のA-A断面図、第5図は従来の揺動型圧縮機の縦断面図、第6図1乃至4は第5図のIV-IV断面に相当する作用説明図、第7図は従来の他の揺動圧縮機の横断面図である。

2：シリンダ、6a：下部軸受ボス部、30：揺動ローター、30c：リング状部、30d：結合部、30e：溝、60：ブレード板、60c：ヒンジ部、60d：溝、61：タガ、70、71：溝。

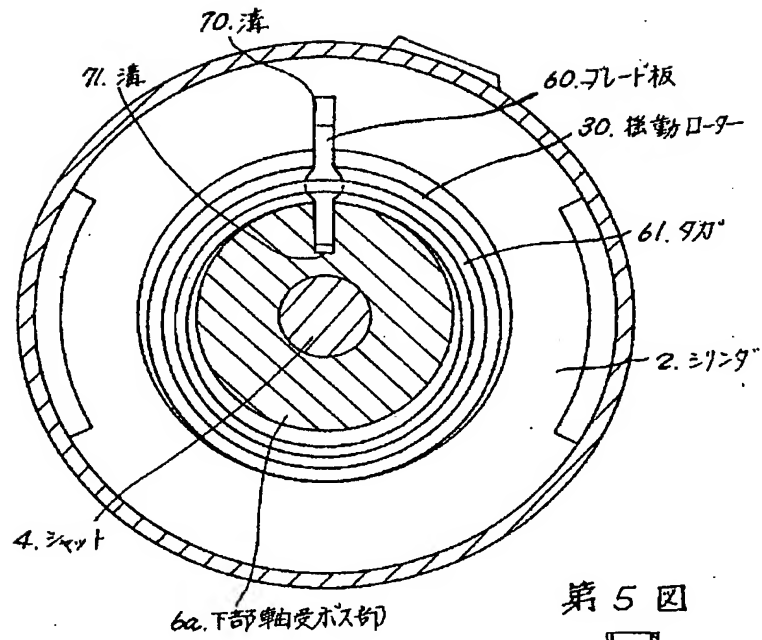
第2図



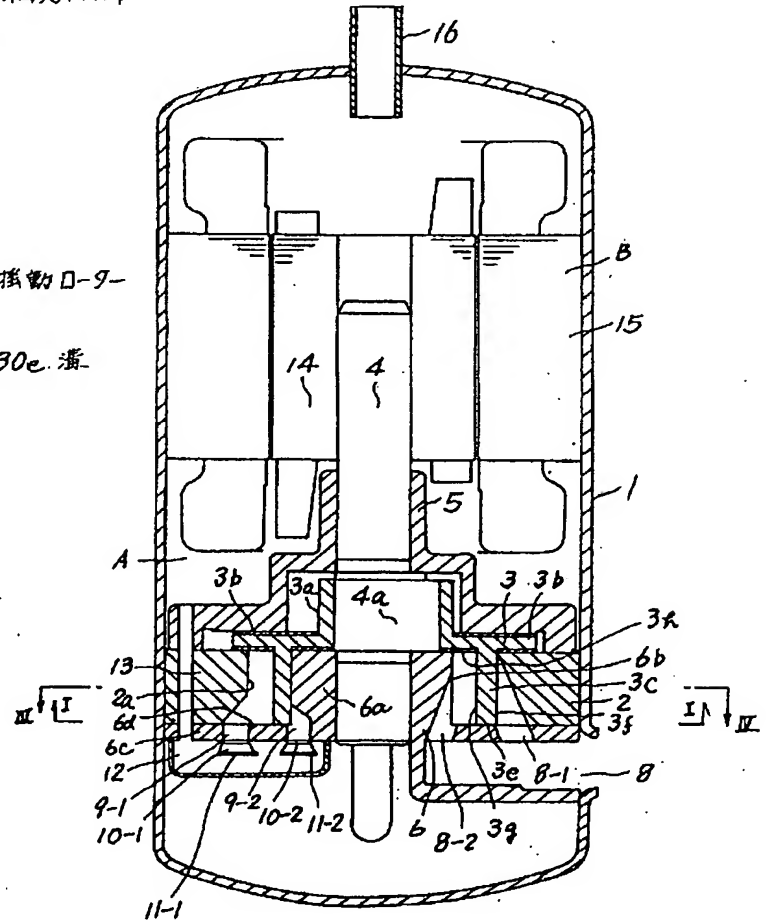
第4図



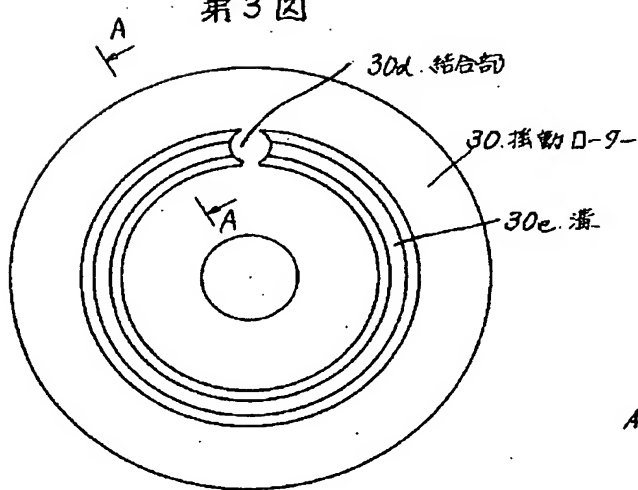
第1図



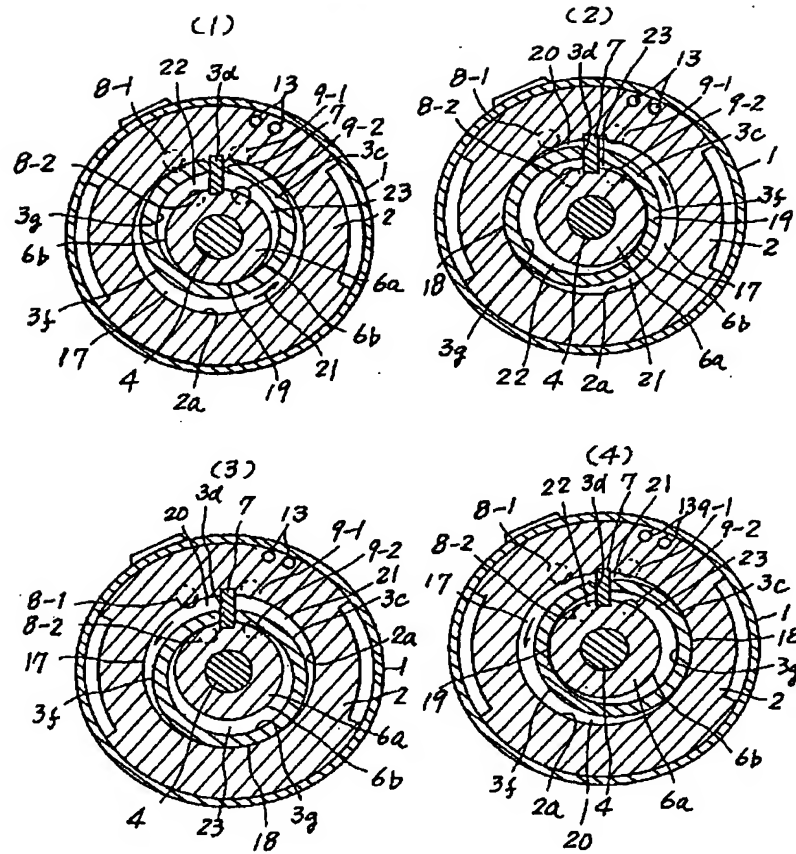
第5図



第3図



第 6 図



第 7 図

